



収 入 書

決定日：令和6年4月22日

収 入 金 額	600,000円
収 入 科 目	政務活動費交付金
収 入 先	久留米市
収 入 年 月 日	令和6年4月22日
摘 要 1回目	

代表者



支 出 書

決定日：令和6年4月26日

支 出 金 額	4, 0 0 0 円
支 出 科 目	研修費
支 出 先	みらい久留米議員団 石田 眞一郎
支 出 年 月 日	令和6年4月26日
摘 要 研修会旅費として 日時：令和6年5月16日（木）10:00～17:00 5月17日（金）10:00～17:00 場所：福岡市博多区 主催：株式会社あわえ 内容：第2回地域×Tech（地域テック）九州 5月16日（木）、5月17日（金） ◇こども・子育て支援 ◇地域経済 ◇GX・脱炭素 ◇学校 ICT ◇自治体 DX ◇産業振興 ◇防災 ◇自治体情報システム標準化 ◇地域交通・MaaS など 参加議員：石田 眞一郎	

請 求 書

		¥	4	0	0	0
--	--	---	---	---	---	---

ただし、研修会参加旅費（福岡市博多区）

上記の金額を請求いたします。

令和6年4月26日

みらい久留米議員団

代表者 秋永 峰子 様

みらい久留米議員団

氏 名 石田 眞一郎

領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和6年4月26日

みらい久留米議員団

代表者 秋永 峰子 様

みらい久留米議員団

氏 名 石田 眞一郎



旅 費 計 算 書

期 日	R6.5.16
目的地	福岡市博多区

運賃		1,520
宿泊料	0 泊	0
日 当	1 日	480
合 計		2,000

備考
みらい久留米議員団
石田 眞一郎 議員

発着地名	キ。数	運 賃	急行特急料	グリーン料	航空賃	運賃実費	車 賃
久留米							
○福岡市博多区						1,520	
久留米							
計		0	0	0	0	1,520	0

旅 費 計 算 書

期 日	R6.5.17
目的地	福岡市博多区

運賃		1,520
宿泊料	0 泊	0
日 当	1 日	480
合 計		2,000

備考
みらい久留米議員団
石田 眞一郎 議員

発着地名	キ。数	運 賃	急行特急料	グリーン料	航空賃	運賃実費	車 賃
久留米							
○福岡市博多区						1,520	
久留米							
計		0	0	0	0	1,520	0

5月16日(木)・17日(金) 福岡にて開催!

10:00-17:00

招待券

第2回

地域 × Tech 九州

<地域テック>

本紙1枚につき1名様のみ
無料でご入場いただけます。

自治体DX

GX

産業振興

防災

地域交通

新たに同時開催! 第1回 こども × Tech 九州

※本紙は第2回 地域 × Tech 九州の会場にのみ配布されます。

会場 博多国際展示場&カンファレンスセンター

3年前にできた博多駅近くの会場です。マリンスペースの周辺ではありません。ご注意ください。

主催: (株) あわえ 協力: 福岡銀行

地域の「にぎやか」「安心」「持続」を実現する展示会・セミナー

本展には、地域づくりのための最新テクノロジーやサービスを提供する企業など、約60社*が出演します。リアルな場だからこそ、最新技術に直接ふれながら、担当者同士の相談や打合せができます! さらに、地域づくりに関するセミナーも充実の内容です。ぜひご来場ください!

(*最終見直し、同時開催展覧会含む)

福岡県副知事



直方市長

(福岡県)



五島市長

(長崎県)



が地域づくりを語る!

セミナー情報は
裏面へ

◆自治体や企業の皆様、ぜひご来場ください!

来場者

- ・地方自治体 ・首長、議員
- ・中央官庁
- ・地域づくりに関わる企業・団体

相談・打ち合わせ

出展企業

<以下の技術・サービスを提供する企業>

- ・自治体 DX 推進
- ・情報セキュリティ
- ・自治体ネットワーク強化
- ・再生可能エネルギー
- ・防災・安全
- ・産業振興 (商工、農業)
- ・関係人口創出
- ・観光促進
- ・地域交通ソリューション
- ・MaaS
- ・SDGs 推進 など

※ 出展企業一覧を裏面に記載

◆本展は6つのゾーンから構成されています。

自治体DXゾーン

住民サービスのデジタル化、庁内業務効率化、システム標準化など、DX 推進に関するソリューションが出演

GXゾーン

脱炭素、環境負荷低減、エネルギー地産地消など、循環型社会の実現を支援する技術・サービスが出演

自治体ネットワーク強化・セキュリティゾーン

ネットワーク三層分離の見直しや、新たなセキュリティガイドラインへの対応を支援する企業が出演

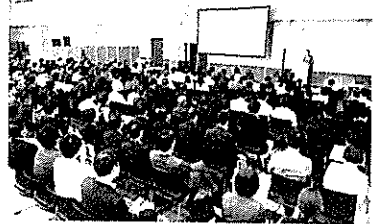
防災・安全ゾーン

頻発する大型災害への対策や地域の安全・安心を支える製品・サービスが出演

産業振興ゾーン

農林水産、商工、観光をはじめ、地場産業を活性化するためのテクノロジー・サービスが出演

地域交通のスマート化や過疎・高齢化地域に向けた交通・物流に関するソリューション、サービスが出演



※上記写真は2023年5月に福岡で開催した「第1回 地域 × Tech 九州」の様子。

アクセス <JR 博多駅近くです>

3年前にできた博多駅近くの会場です。マリンスペースの周辺ではありません。ご注意ください。

会場住所: 福岡市博多区東光2丁目22-15

JR 博多駅	徒歩 約13分
地下鉄博多駅	徒歩 約11分
地下鉄東比恵駅	徒歩 約11分
福岡空港駅	タクシーで 約10分

* 地下鉄福岡空港駅から地下鉄博多駅まで2駅 (約5分)、地下鉄東比恵駅まで1駅 (約3分)



下記の方は、ご来場の前にご登録ください

- ◆裏面記載のセミナー受講をご希望の方
 - ◆本紙をお持ちでない方で来場をご希望の方
- こちらからご登録ください▶▶



- ※1. 本展の入場には、本紙か、来場登録のいずれかが必要です。
- ※2. こども × Tech のセミナー聴講登録も上記 QR コードから行えます。

※ 旅行者が増加しています。宿泊する場合には、早めのホテル予約をお勧めいたします。

お問合わせ 地域 × Tech / こども × Tech 事務局 (株式会社あわえ)
〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 6-46 9F

TEL: 03-3266-5910 Email: info@localtech.jp

※1. 「地域 × Tech 九州」は地域づくりに向けた相談、打ち合わせのためのイベントです。18歳以下の方や学生の方に関しては入場をお断りする場合がありますので予めご了承ください。

※2. 本展では主催者が会場風景、各ブースの商談風景などの写真・動画を撮影いたします。本展および弊社サービスの案内を目的として各種制作物に掲載する場合がございますのであらかじめご了承ください。

持続可能な地域づくりに貢献する最新技術・サービスが集結

ITコンストラクション(株) 強化ゾーン 自治体様が抱える思いをカタチにするために、課題解決に向けて最適なソリューションをご提供します。	(株) TRUSTDOCK DXゾーン マイナンバーカードを24時間365日活用！なりすましも防止！ 公的個人認証を使った行政手続きオンラインの成功事例をご紹介します。
センテック(株) 強化ゾーン 全国自治体で採用された三層分離・テレワークを低コストで実現する「リモートPCアレイ」を展示。販売パートナー様も募集しています。	日本フィルコン(株) 防災ゾーン コンパクトなオールインワン型水素発電システム「Hydro X」 水素社会スタートの実現や、既存施設での活用にも最適です。
アライドテレシス(株) DXゾーン 全国約830自治体の導入実績！全国42拠点で地域密着型サポート！SaaS活用・クラウドシフトを支援するネットワークインフラを紹介	日本システムケア(株) 強化ゾーン 不要となったPCやIT機器の買取・回収を行うサービスを紹介。廃棄コスト削減、国際ガイドライン遵守のデータ消去で情報漏洩を防ぎます。
アラクスネットワークス(株) DXゾーン ネットワーク管理をデジタル化することで、社内ネットワークの管理業務の標準化と効率化を図ることができます。	(株) ネットワールド [Citrix] 強化ゾーン 働き方改革から強化対策まで幅広く対応！セキュアで快適なデジタルワークスペース環境を実現するCitrixソリューションをご紹介します。
(株) あわえ 産業振興ゾーン SO誘致支援のご提案 地域課題に一緒に向き合い、地元の方と共に盛り上げましょう。 「誘致」だけでなく、「定着」する誘致に向けて	(株) ネットワールド [VMware] DXゾーン システムのマルチクラウド化・モダン化を柔軟に支援するVMware by Broadcomの最新情報をご紹介します。
(株) インフォマート DXゾーン 「Roboプラットフォーム」は自治体と民間企業「双方」の見積も請求の帳票を全てデジタル化し、地域社会全体のDX推進を実現します。	ビズリーボウズジャパン(株) DXゾーン 自治体での郵便関連業務を自動化・効率化をして、住民サービスと職員様の生産性向上をサポートする「郵便料金計算」と「封入封かん機」
(一社) AR 防災 防災ゾーン ・AR/VR技術を使用したバーチャル災害体験	HENNGE(株) DXゾーン 「HENNGE One」はクラウドシフト時に必要な第1ステップのセキュリティをオールインワンで提供する開座 SaaS です。
(株) エクシオテック 防災ゾーン 緊急情報システムは、聴覚障がいの方に災害時の逃げ遅れをサポートします。 「文字」と「光」により火災等の緊急情報をお知らせします。	明京電機(株) 強化ゾーン 明京電機の自社製品である電源制御装置、リポーターの製造・販売に加えて、Vertiv社の一次代理店としてDC関連IT機器の輸入販売。
エコー電子工業(株) DXゾーン 庁内・防災のDXならおまかせ！自治体様それぞれに最適なソリューションを一緒に考え提案します！	森興産(株) 産業振興ゾーン 113ヶ国1.7万人超の在留外国人が活用する多言語メディア運営、個別支援で得た外国人の定住・活躍、地域での共生ノウハウを提供します。
ESRI ジャパン(株) DXゾーン 業務DXで終わらない！ 地域課題の解決・目標達成を支援する 双方向型データ共有プラットフォーム「ArcGIS」	(株) ウェルキッズ 子ども×Tech 「ウェルキッズ」は園向けICTシステム、写真・動画販売サービスで皆さまの事務負担軽減を実現します。
NTTコミュニケーションズ(株)九州支社 DXゾーン 情報配信・防災告知・見守りを基本とする住民向けサービスにより、地域課題解決・well-beingな「まち」の実現をご支援します！	(株) EDUCOM 子ども×Tech 統合型校務支援システム「EDUCOM マネージャー C4th (シーフォース)」、保護者連絡システム「teturu (テトル)」など
(株) オークネット・アイビース DXゾーン DX推進担当者必見！自治体の粗大ゴミ管理業務の効率化をAIが実現。AIで卒業アルバム写真選定を自動化し先生の働き方改革を推進	OFFICE COLORFUL(株) 子ども×Tech 「KIBOT」という文字のないキーボードを使ったタイピング練習ソフトであり、障がいのある子にもない子にも対応しております。
鹿島建物総合管理(株) 産業振興ゾーン 自治体管理担当者必見！老朽化が進む公共施設の安全・安心を守り、限られた財源を効率的に活用する有効な手法をご提案します。	(株) カズカルスキー 子ども×Tech 一歩先行く「GIGAスクール対応ソリューション」で子供(生徒)のデジタルライフを守り、子供(生徒)が自分で見極める力を育もう！
環境システム(株) 防災ゾーン ・水位(水質)の遠隔監視(常時監視)を「サブスク」で ・定額制データ提供サービス、機材故障、破損も含む ・警報メールも装備	九州デジタルリソーシング(株) 子ども×Tech ・学校会計クラウド 学校徴収金や給食費の徴収・管理を口座振替を活用して効率的に行い、教職員の業務負担軽減や保護者の利便性向上を実現
グローリー(株) DXゾーン 自治体担当者必見！公共料金の収納業務のDX化推進。窓口業務の負担軽減をご提案します。	グローリー(株) 子ども×Tech 通貨処理機のパイオニアとして、現金・キャッシュレスの業務効率化・省力化に貢献します。
シーメンス(株) 産業振興ゾーン 世界の自治体・企業のDXをリードしてきたシーメンスのローコード、Mendix(メンディックス)が九州地域初登場！！	JBカレッジシステムソリューションズ(株) 子ども×Tech プログラボは、ロボットプログラミング教育を通じて、未来を担う子ども達の「夢を実現するチカラ」を育みます。
JR九州システムソリューションズ(株) GXゾーン ①自然採集ガスによるドロッピング工事 ②次世代型の有機廃棄物処理機(CA-CO3)	Jamit Jambit(同) 子ども×Tech GIGAスクールで最も採用実績のあるJamitなら、学校で使われているiPadのセキュリティ、管理・運用を全て実現します！
(株) ジェイエスクープ DXゾーン デジタル庁都市国家構想に基づき、自治体窓口DXとして「暮かなく窓口」を中心とした窓口ソリューションを出展いたします。	(株) 四国銀行グループ 子ども×Tech 学校図書館は子どもたちが自ら学ぶための情報の宝庫です。「ばけっと図書館」が学校図書館にある必要な「情報」と子どもたちを結びます。
(株) ソニックス 地域交通ゾーン ◆高齢者も使いやすいオンデマンド交通配車システム ◆地域の回遊性を向上させる観光MaaSアプリ	(株) ハビコロ 子ども×Tech Let's STEAM: STEAM教育導入支援サービス ハビコロ BABY センサー: 保育園向け午睡見守りセンサー
東洋電産(株) 防災ゾーン 車載式NMG発電機とリチウムイオン電池の発電システムをご提案します。はたらくクルマの機材電源や非常用電源として活用できます。	learningBOX(株) 子ども×Tech learningBOXはeラーニングに必要な教材の作成配布・成績管理・受講者管理機能がすべて揃った学習管理システムです。
TOPPAN(株) DXゾーン TOPPANグループ2社が、地域活性化、防災、住民向けサービス、業務効率、ヘルスケア、環境に対応するソリューションをご提案します。	(株) LITALICO 子ども×Tech LITALICO教育ソフトは主に支援が必要な子どもを担当する先生方をサポートし、インクルーシブな教育環境を先生方と共に作ります。

満席になり次第締切。お申し込みはお早めに。

▶ <https://kyushu.localtech.jp/>

<5月16日(木)>

S-1 基調講演 10:00 ~ 10:40 地域×Tech/子ども×Tech 「福岡県の地域活性化に向けた取り組みと 子ども・子育て支援」 福岡県 副知事 江口 勝	
S-2 保育・幼児教育 11:10 ~ 11:50 子ども×Tech 「大分県の保育現場の働き方改革の取組について」 大分県 福祉保健部 子ども未来課長 今井 睦	
S-3 地域経済 12:20 ~ 13:00 地域×Tech 「新生シリコンアイランド九州 ~九州の発展に向けたFFG・福岡銀行の取組~」 福岡銀行 営業統括部長 佐々木 真	
S-4 GX・脱炭素 13:30 ~ 14:10 地域×Tech 「脱炭素を通じて、新たな地域社会を創る！ ~浮体式洋上風力発電、潮流発電など日本初の挑戦を続ける 五島市の取り組み~」 長崎県 五島市長 野口 市太郎	
S-5 学校ICT 14:40 ~ 15:20 子ども×Tech 「学校教育のICT化・DXを推進する取り組み ~鹿児島県垂水市 リーディングDXスクール指定校の 事例紹介~」 鹿児島県 垂水市 教育委員会 学校教育課 主幹兼指導主事 今村 圭	
S-6 自治体DX 15:50 ~ 16:30 地域×Tech 「ChatGPTを自治体環境で活用できるプラットフォームを 共同開発 ~都城市、日本初の取り組み~」 宮崎県 都城市 デジタル統括課 主幹 佐藤 泰格	

<5月17日(金)>

S-7 産業振興 10:00 ~ 10:40 地域×Tech 「スタートアップ・地域企業・自治体の連携による 地域課題の解決に向けて」 経済産業省 九州経済産業局長 苗村 公嗣	
S-8 子育て 11:10 ~ 11:50 子ども×Tech 「チルドレン・ファースト ~子どもを産み育てやすい社会へ~」 福岡県 古賀市長 田辺 一城	
S-9 自治体情報システム標準化 12:20 ~ 13:00 地域×Tech 「基幹業務システムの統一・標準化に向け、 今後自治体に求められることは？」 デジタル庁 デジタル社会共通機能グループ 地方業務システム基盤チーム プロジェクトマネージャー 前田みゆき	
S-10 防災 13:30 ~ 14:10 地域×Tech 「福岡県直方市の樋門の遠隔監視及び 遠隔制御に関する研究開発 ~安全安心な河川管理を目指して~」 福岡県 直方市長 大塚 進弘	
S-11 教職員働き方改革 14:40 ~ 15:20 子ども×Tech 「熊本県が取り組む学校校務DXについて ~教職員の業務負担軽減・働き方改革のために~」 熊本県 教育庁 教育総務局 学校人事課 学校事務支援班 主幹 渡辺 美帆	
S-12 地域交通・MaaS 15:50 ~ 16:30 地域×Tech 「マイカー依存からの脱却を！ ~住民ニーズに合わせた公共交通サービス実装への 継続的取組み~」 佐賀県 基山町 定住促進課長 山田 恵	

※1.敬称略。講師・演題・時間などは変更になる場合がございます。
 また、セミナーの写真・動画の撮影や録音は固くお断りさせていただきます。
 ※2.出展企業および展示内容は変更になる場合があります。
 あらかじめご了承ください。

代表者



支 出 書

決定日：令和6年4月26日

支 出 金 額	98,160円
支 出 科 目	研修費
支 出 先	みらい久留米議員団 石田 眞一郎
支 出 年 月 日	令和6年4月26日
摘 要 研修会旅費として 日時：令和6年5月30日（木）13:00～18:10 5月31日（金）10:00～15:05 場所：東京都千代田区 主催：財団法人 日本自治創造学会 内容：第16回 日本自治創造学会研究大会 5月30日（木） ◇国と地方の基本的課題 - 講演 地方自治体の目指す道 - 講演 個性ある自治体づくり ◇新たな地方議会をつくる - 講演 「政策議会」の理論と実践 - 講演 新たな地方議会の創造 “議会からの発信” ◇発想を変えた自治体づくり - 講演 賢く収縮するまちづくり 5月31日（金） ◇デジタルで地方を変える - 講演 デジタル導入の価値を考える ◇義務教育の最重要課題 - 講演 今、求められる子どもの自殺予防 ◇自治体を守る - 講演 地方自治体と防災DX - 講演 住民目線のまちづくり “都市の正義が地方を壊す” 参加議員：石田 眞一郎	

請 求 書

	¥	9	8	1	6	0
--	---	---	---	---	---	---

ただし、研修会参加旅費（東京）

上記の金額を請求いたします。

令和6年4月26日

みらい久留米議員団

代表者 秋永 峰子 様

みらい久留米議員団

氏 名 石田 眞一郎

領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和6年4月26日

みらい久留米議員団

代表者 秋永 峰子 様

みらい久留米議員団

氏 名 石田 眞一郎



旅 費 計 算 書

期 日	R6.5.30～6.1
目的地	東京都特別区

運 賃		60,460
宿泊料	2 泊	29,000
日 当	3 日	8,700
合 計		98,160

備考
みらい久留米議員団
石田 眞一郎 議員

発着地名	車 数	運 賃	急行特急料	グリーン料	航空賃	運賃実費	車 賃
久留米							
福岡空港						1,260	
東京空港					28,300		
○東京（特別区）						670	
東京空港						670	
福岡空港					28,300		
久留米						1,260	
計		0	0	0	56,600	3,860	0

各 位

日本自治創造学会 第16回研究大会の開催について 御案内

謹啓 時下益々御清祥のことと存じます。
さて、日本自治創造学会では、2024年度研究大会を開催いたします。

個性と魅力ある自治体づくりに挑戦する

日 時

2024年5月30日(木) 13:00~18:10
31日(金) 10:00~15:05

場 所

明治大学アカデミーコモン棟3階 アカデミーホール
〒101-2301 東京都千代田区神田駿河台1-1

参加費

会員 13,000円(年会費2,000円、2日間大会参加費・資料代含む)
※大学院生会員参加費 2,000円(年会費・2日間大会参加費・資料代含む)
非会員 15,000円(2日間大会参加費・資料代含む)
※大学院生非会員参加費 3,000円(2日間大会参加費・資料代含む)

懇親会～地域間交流～ 5月30日(木) 18:30~20:00
(自由参加) 2,500円

別紙プログラムのとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

参加希望者は同封の参加申込書にご記入の上FAXでお申込ください。(HPからも申込可能)

HP: <https://jsozo.org>

- ①参加申込書が到着次第、参加受付票をお送り申し上げます。(参加費当日払い)
- ②参加受付票をご持参いただかないと入場できませんので、必ずご持参ください。

[お問合せ先]

研究大会運営について

日本自治創造学会 事務局(NPO法人 地方自立政策研究所内)

TEL 03-5846-9227 FAX 03-5846-9228

E-MAIL: info@jsozo.org HP: <https://jsozo.org>

宿泊・交通について

・ANAダイナミックパッケージ <https://www.ana.co.jp/ja/jp/domestic>

ご不明な点は ダイナミックパッケージデスクまで 050-3172-2344 受付時間:9:30~18:00

宿泊・交通については各自ご予約ください

財団法人 日本自治創造学会
理事長 穂坂邦夫

5月30日(木)・31日(金)

日本自治創造学会 第16回研究大会

個性と魅力ある自治体づくりに挑戦する

参加申込書

所属 部署・役職名	久留米市議会議員 みらい久留米議員団
ふりがな	いしだ しんいちろう
氏名	石田 真一郎
郵便番号	830-0022
住所 ※参加受付票 送付先	[自宅 ・ 勤務先] (どちらかに○) 久留米市城南町15-3 久留米市議会事務局
TEL・FAX	TEL 0942-30-9305 FAX 0942-30-9720
e-mailアドレス	gikai@city.kurume.lg.jp
学会会員 について (いずれかに○を)	既に会員 ・ 今回会員入会希望 ・ 非会員

懇親会～地域間交流～

(いずれかに○を)

	参加	不参加
5月30日(木) 18:30～20:00 場所:宮城・岸本ホール (明治大学リバティタワー23階) 参加費:2,500円		☐

(注)ホームページ上での申込も可能です。 <https://jsozo.org>

(必要に応じてコピーしてお使いください)

学会事務局FAX 03-5846-9228

第16回 日本自治創造学会研究大会 「講師の横顔」
～ご登壇いただく講師の皆様を御紹介します～

《第1日目・5月30日（木）》

○吉川 洋 地方自治体の目指す道

吉川さんは、現在、財務省 財務総合政策研究所の名誉所長、東京大学名誉教授です。ニューヨーク州立大学経済学部助教授、大阪大学社会経済研究所助教授、東京大学大学院経済学研究科教授を経て、2016年より立正大学経済学部教授、2019年～2022年まで立正大学学長を務めました。

○牛山 久仁彦 個性ある自治体づくり

牛山さんは、当学会の理事でもある明治大学政治経済学部の教授です。専門は、政治学（行政学、地方自治論、地域政治論）で、地方分権改革と地方政府研究、自治体経営と地方政府再編などを研究テーマとしています。『広域行政と自治体経営』（ぎょうせい・編著）などの著書があります。

○土山 希美枝 「政策議会」の理論と実践

土山さんは、現在、法政大学法学部政治学科教授を務められています。専門分野は公共政策論、地方自治、政治学で、『質問力で高める議員力・議会力』、『「質問力」でつくる政策議会』、『市民と自治体の協働研修ハンドブック』などの著書があります。

○江藤 俊昭 新たな地方議会の創造 “議会からの発信” 「住民自治に根幹」としての議会の作動

江藤さんは、現在、大正大学地域創生学部公共政策学科教授です。専門は公共政策、地方自治、地方政治で、現在、全国町村議会議長会「議員のなり手不足対策検討会」委員長を務められています。著書に『議員のなり手不足問題の深刻化を乗り越えて』、『議会改革の第2ステージ～信頼される議会づくりへ』など多数あります。

○青野 高陽 賢く収縮するまちづくり

青野さんは、山陽新聞社尾道・三原支局長、政治部記者を経て、岡山県議会議員（3期）、2018年に岡山県美咲町長に就任、現在2期目を務められています。今できることをしっかり行い、未来に向けて種をまき、その種が10年後に芽吹くとして、人口減少対策など様々な課題に積極的に取り組んでいます。

《第2日目・5月31日（金）》

○河野 太郎 デジタル導入の価値を考える

河野さんは、第2次岸田第2次改造内閣におけるデジタル大臣です。1996年の衆院選に当選し、現在、9期目の衆議院議員を務められています。デジタル行財政改革担当、デジタル田園都市国家構想担当、行政改革担当、国家公務員制度担当、内閣府特命担当大臣（規制改革）も兼務されています。

○新井 肇 今、求められる子どもの自殺予防

新井さんは、埼玉県立高等学校教諭として30年間勤務した後、2006年から兵庫教育大学大学院学校教育研究科教授を経て、2017年から関西外国語大学外国語学部の教授です。2014年より文部科学省「いじめ防止対策協議会」の座長も務められています。

○臼田 裕一郎 地方自治体と防災DX-令和6年能登半島地震を踏まえ-

臼田さんは、地球観測衛星受信システムの開発やリスクコミュニケーション特別研究助手を経て、2006年、国立研究開発法人 防災科学技術研究所に入所し、現在、総合防災情報センター長兼防災情報研究部門の部門長を務められています。

○山下 祐介 住民目線のまちづくり “都市の正義が地方を壊す”

山下さんは現在、東京都立大学人文科学研究科の教授を務められています。都市社会学、地域社会学、環境社会学を専攻され、『都市の正義が地方を壊す』、『限界集落の真実』、『「復興」が奪う地域の未来』などの著書があります。

財団法人 日本自治創造学会の概要

The Japanese Society for Local Democracy

1. 本会の特色

(1) 自治の創造

本会は、市民的な視野に立ち、学術と実践の知的交流を通じて日本の再生、地方自治の創造をめざそうとするものである。特に地方議会の議員を中心に、自治体の首長、職員、市民、研究者を加えて地域に根ざした実践的な研究及び会員相互の交流を通じて、地域主権国家にふさわしい自立・自律的な地方自治を創造することを目的としています。

(2) 幅広い事業への取組み

学術研究大会やシンポジウムを開催し、参加者との意見交換を活発に行うとともに、構成員（会員）の自治体改革や議会改革についての①事例発表機会の提供、②取組内容や成果に対する本の刊行など幅広い活動を行います。

(3) 社会貢献

法人格（財団法人）を有する団体として透明性の高い運営を図り、広く社会に貢献します。

2. 本会の概要

(1) 事業

- ①学術シンポジウム、研究発表、交流大会の開催
- ②各種機関と連携し、会員への情報の提供
- ③機関紙の発行と必要に応じ本の刊行

(2) 会員 約300名・研大会参加者 約500～600名

- ①地方議員、首長、自治体職員
- ②地方自治に関心のある市民及び団体、研究者

(3) 会費

- ①正会員は研究大会参加費13,000円（年会費・資料代含む）とし、院生等は2,000円（年会費・資料代含む）とする。
- ②研究大会（年次大会）のみに参加する者は、その都度、参加費として15,000円（資料代含む）を納入する。

(4) 研究大会（年次大会）

講演会やシンポジウムを開催する。

(5) 役員構成

理事（理事長）	穂坂 邦夫（NPO法人地方自立政策研究所理事長）
理事	金井 利之（東京大学教授）
理事	牛山久仁彦（明治大学教授）
理事	宮台 真司（東京都立大学教授）
理事	西出 順郎（明治大学教授）〔幹事兼務〕
理事	後 房雄（愛知大学教授）
幹事	西田 陽光（一般社団法人次世代社会研究機構代表理事）
幹事	戸崎 将宏（千葉県庁）
監事	服部 範雄（会社顧問、元関東管区警察局長）
監事	丸山 晃（株式会社埼玉新聞社名誉顧問）

(6) 学会事務局

事務局はNPO法人地方自立政策研究所（〒101-0025東京都千代田区神田佐久間町2-24-301・TEL03-5846-9227）に置き、学会事務（会計を含む）を担当します。

代表者



支 出 書

決定日：令和6年4月26日

支 出 金 額	13,000円
支 出 科 目	研修費
支 出 先	みらい久留米議員団 石田 眞一郎
支 出 年 月 日	令和6年4月26日
摘 要 研修会参加費として 日時：令和6年5月30日（木）13:00～18:10 5月31日（金）10:00～15:05 場所：東京都千代田区 主催：財団法人 日本自治創造学会 内容：第16回 日本自治創造学会研究大会 5月30日（木） ◇国と地方の基本的課題 - 講演 地方自治体の目指す道 - 講演 個性ある自治体づくり ◇新たな地方議会をつくる - 講演 「政策議会」の理論と実践 - 講演 新たな地方議会の創造“議会からの発信” ◇発想を変えた自治体づくり - 講演 賢く収縮するまちづくり 5月31日（金） ◇デジタルで地方を変える - 講演 デジタル導入の価値を考える ◇義務教育の最重要課題 - 講演 今、求められる子どもの自殺予防 ◇自治体を守る - 講演 地方自治体と防災DX - 講演 住民目線のまちづくり“都市の正義が地方を壊す” 参加議員：石田 眞一郎	

請 求 書

	¥	1	3	0	0	0
--	---	---	---	---	---	---

ただし、研修会参加費

上記の金額を請求いたします。

令和6年4月26日

みらい久留米議員団

代表者 秋永 峰子 様

みらい久留米議員団

氏 名 石田 眞一郎

領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和6年4月26日

みらい久留米議員団

代表者 秋永 峰子 様

みらい久留米議員団

氏 名 石田 眞一郎

印

領 収 証

石田 真一郎 様

No. 116

金 額

¥2000

但

日本自治創造学会 2024年度 年会費

2024年 5月 30日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

一般財団法人

日本自治創造学会

理事長 穂 坂 邦 夫

東京都千代田区神田佐久間町2-24-3011

コクヨ ウケ-695

領 収 証

石田 真一郎 様

No. 113

金 額

¥11000

但

第16回 日本自治創造学会研究大会 参加費

2024年 5月 30日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

一般財団法人

日本自治創造学会

理事長 穂 坂 邦 夫

東京都千代田区神田佐久間町2-24-3011

コクヨ ウケ-695

各 位

日本自治創造学会 第16回研究大会の開催について 御案内

謹啓 時下益々御清祥のことと存じます。
さて、日本自治創造学会では、2024年度研究大会を開催いたします。

個性と魅力ある自治体づくりに挑戦する

日 時

2024年5月30日(木) 13:00~18:10
31日(金) 10:00~15:05

場 所

明治大学アカデミーコモン棟3階 アカデミーホール
〒101-2301 東京都千代田区神田駿河台1-1

参加費

会員 13,000円(年会費2,000円、2日間大会参加費・資料代含む)
※大学院生会員参加費 2,000円(年会費・2日間大会参加費・資料代含む)
非会員 15,000円(2日間大会参加費・資料代含む)
※大学院生非会員参加費 3,000円(2日間大会参加費・資料代含む)

懇親会～地域間交流～ 5月30日(木) 18:30~20:00
(自由参加) 2,500円

別紙プログラムのとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

参加希望者は同封の参加申込書にご記入の上FAXでお申込ください。(HPからも申込可能)

HP: <https://jsozo.org>

- ①参加申込書が到着次第、参加受付票をお送り申し上げます。(参加費当日払い)
- ②参加受付票をご持参いただかないと入場できませんので、必ずご持参ください。

[お問合せ先]

研究大会運営について

日本自治創造学会 事務局(NPO法人 地方自立政策研究所内)

TEL 03-5846-9227 FAX 03-5846-9228

E-MAIL: info@jsozo.org HP: <https://jsozo.org>

宿泊・交通について

・ANAダイナミックパッケージ <https://www.ana.co.jp/ja/jp/domestic>

ご不明な点は ダイナミックパッケージデスクまで 050-3172-2344 受付時間:9:30~18:00

宿泊・交通については各自ご予約ください

財団法人 日本自治創造学会
理事長 穂坂邦夫

5月30日(木)・31日(金)

日本自治創造学会 第16回研究大会

個性と魅力ある自治体づくりに挑戦する

参加申込書

所属 部署・役職名	久留米市議会議員 みらい久留米議員団
ふりがな	いしだ しんいちろう
氏名	石田 真一郎
郵便番号	830-0022
住所 ※参加受付票 送付先	[自宅 ・ 勤務先] (どちらかに○) 久留米市城南町15-3 久留米市議会事務局
TEL・FAX	TEL 0942-30-9305 FAX 0942-30-9720
e-mailアドレス	gikai@city.kurume.lg.jp
学会会員 について (いずれかに○を)	既に会員 ・ 今回会員入会希望 ・ 非会員

懇親会～地域間交流～

(いずれかに○を)

	参加	不参加
5月30日(木) 18:30～20:00 場所: 宮城・岸本ホール (明治大学リバティタワー23階) 参加費: 2,500円		☐

(注)ホームページ上での申込も可能です。 <https://jsozo.org>

(必要に応じてコピーしてお使いください)

学会事務局FAX 03-5846-9228

第16回 日本自治創造学会研究大会 「講師の横顔」
～ご登壇いただく講師の皆様を御紹介します～

《第1日目・5月30日（木）》

○吉川 洋 地方自治体の目指す道

吉川さんは、現在、財務省 財務総合政策研究所の名誉所長、東京大学名誉教授です。ニューヨーク州立大学経済学部助教授、大阪大学社会経済研究所助教授、東京大学大学院経済学研究科教授を経て、2016年より立正大学経済学部教授、2019年～2022年まで立正大学学長を務めました。

○牛山 久仁彦 個性ある自治体づくり

牛山さんは、当学会の理事でもある明治大学政治経済学部の教授です。専門は、政治学（行政学、地方自治論、地域政治論）で、地方分権改革と地方政府研究、自治体経営と地方政府再編などを研究テーマとしています。『広域行政と自治体経営』（ぎょうせい・編著）などの著書があります。

○土山 希美枝 「政策議会」の理論と実践

土山さんは、現在、法政大学法学部政治学科教授を務められています。専門分野は公共政策論、地方自治、政治学で、『質問力で高める議員力・議会力』、『「質問力」でつくる政策議会』、『市民と自治体の協働研修ハンドブック』などの著書があります。

○江藤 俊昭 新たな地方議会の創造 “議会からの発信” 「住民自治に根幹」としての議会の作動

江藤さんは、現在、大正大学地域創生学部公共政策学科教授です。専門は公共政策、地方自治、地方政治で、現在、全国町村議会議長会「議員のなり手不足対策検討会」委員長を務められています。著書に『議員のなり手不足問題の深刻化を乗り越えて』、『議会改革の第2ステージ～信頼される議会づくりへ』など多数あります。

○青野 高陽 賢く収縮するまちづくり

青野さんは、山陽新聞社尾道・三原支局長、政治部記者を経て、岡山県議会議員（3期）、2018年に岡山県美咲町長に就任、現在2期目を務められています。今できることをしっかり行い、未来に向けて種をまき、その種が10年後に芽吹くとして、人口減少対策など様々な課題に積極的に取り組んでいます。

《第2日目・5月31日（金）》

○河野 太郎 デジタル導入の価値を考える

河野さんは、第2次岸田第2次改造内閣におけるデジタル大臣です。1996年の衆院選に当選し、現在、9期目の衆議院議員を務められています。デジタル行財政改革担当、デジタル田園都市国家構想担当、行政改革担当、国家公務員制度担当、内閣府特命担当大臣（規制改革）も兼務されています。

○新井 肇 今、求められる子どもの自殺予防

新井さんは、埼玉県立高等学校教諭として30年間勤務した後、2006年から兵庫教育大学大学院学校教育研究科教授を経て、2017年から関西外国語大学外国語学部の教授です。2014年より文部科学省「いじめ防止対策協議会」の座長も務められています。

○臼田 裕一郎 地方自治体と防災DX-令和6年能登半島地震を踏まえ-

臼田さんは、地球観測衛星受信システムの開発やリスクコミュニケーション特別研究助手を経て、2006年、国立研究開発法人 防災科学技術研究所に入所し、現在、総合防災情報センター長兼防災情報研究部門の部門長を務められています。

○山下 祐介 住民目線のまちづくり “都市の正義が地方を壊す”

山下さんは現在、東京都立大学人文科学研究科の教授を務められています。都市社会学、地域社会学、環境社会学を専攻され、『都市の正義が地方を壊す』、『限界集落の真実』、『「復興」が奪う地域の未来』などの著書があります。

財団法人 日本自治創造学会の概要

The Japanese Society for Local Democracy

1. 本会の特色

(1) 自治の創造

本会は、市民的な視野に立ち、学術と実践の知的交流を通じて日本の再生、地方自治の創造をめざそうとするものである。特に地方議会の議員を中心に、自治体の首長、職員、市民、研究者を加えて地域に根ざした実践的な研究及び会員相互の交流を通じて、地域主権国家にふさわしい自立・自律的な地方自治を創造することを目的としています。

(2) 幅広い事業への取組み

学術研究大会やシンポジウムを開催し、参加者との意見交換を活発に行うとともに、構成員（会員）の自治体改革や議会改革についての①事例発表機会の提供、②取組内容や成果に対する本の刊行など幅広い活動を行います。

(3) 社会貢献

法人格（財団法人）を有する団体として透明性の高い運営を図り、広く社会に貢献します。

2. 本会の概要

(1) 事業

- ①学術シンポジウム、研究発表、交流大会の開催
- ②各種機関と連携し、会員への情報の提供
- ③機関紙の発行と必要に応じ本の刊行

(2) 会員 約300名・研大会参加者 約500～600名

- ①地方議員、首長、自治体職員
- ②地方自治に関心のある市民及び団体、研究者

(3) 会費

- ①正会員は研究大会参加費13,000円（年会費・資料代含む）とし、院生等は2,000円（年会費・資料代含む）とする。
- ②研究大会（年次大会）のみに参加する者は、その都度、参加費として15,000円（資料代含む）を納入する。

(4) 研究大会（年次大会）

講演会やシンポジウムを開催する。

(5) 役員構成

理事（理事長）	穂坂 邦夫（NPO法人地方自立政策研究所理事長）
理事	金井 利之（東京大学教授）
理事	牛山久仁彦（明治大学教授）
理事	宮台 真司（東京都立大学教授）
理事	西出 順郎（明治大学教授）〔幹事兼務〕
理事	後 房雄（愛知大学教授）
幹事	西田 陽光（一般社団法人次世代社会研究機構代表理事）
幹事	戸崎 将宏（千葉県庁）
監事	服部 範雄（会社顧問、元関東管区警察局長）
監事	丸山 晃（株式会社埼玉新聞社名誉顧問）

(6) 学会事務局

事務局はNPO法人地方自立政策研究所（〒101-0025東京都千代田区神田佐久間町2-24-301・TEL03-5846-9227）に置き、学会事務（会計を含む）を担当します。

第16回 2024年度 日本自治創造学会 研究大会

個性と魅力ある自治体づくりに挑戦する

日時

2024年 5月30日(木) 13:00～18:10

5月31日(金) 10:00～15:05

場所

東京 明治大学アカデミーコモン棟3階 アカデミーホール
〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1

参加費

会 員 13,000円 (年会費2,000円、2日間大会参加費・資料代含む)

※大学院生会員参加費 2,000円 (年会費、2日間大会参加費・資料代含む)

非会員 15,000円 (2日間大会参加費・資料代含む)

※大学院生非会員参加費 3,000円 (2日間大会参加費・資料代含む)

懇親会 ～地域間交流会～ (自由参加) 2,500円

主催 財団法人 日本自治創造学会

第16回 日本自治創造学会

研究大会 プログラム

■ 第1日目 5月30日(木)

12:00

開場・受付

13:00～13:10

大会挨拶 穂坂 邦夫 ((財)日本自治創造学会理事長)

◇国と地方の基本的課題

13:10～14:00

講演 地方自治体の目指す道

吉川 洋 (東京大学名誉教授・財務省財務総合政策研究所名誉所長)

14:00～14:45

講演 個性ある自治体づくり

牛山 久仁彦 (明治大学政治経済学部教授)

14:45～15:00

質疑

15:00～15:10

休憩

◇新たな地方議会をつくる

15:10～15:55

講演 「政策議会」の理論と実践

土山 希美枝 (法政大学法学部教授)

15:55～16:10

質疑

16:10～16:55

講演 新たな地方議会の創造“議会からの発信”

「住民自治に根幹」としての議会の作動 江藤 俊昭 (大正大学地域創生学部教授)

16:55～17:10

質疑

◇発想を変えた自治体づくり

17:10～17:55

講演 賢く収縮するまちづくり

青野 高陽 (岡山県美咲町長)

17:55～18:10

質疑

18:30～20:00

懇親会～地域間交流～“我が自治体の新たな挑戦をPRする”

■ 第2日目 5月31日(金)

◇デジタルで地方を変える

10:00～10:40

講演

デジタル導入の価値を考える

河野 太郎(デジタル大臣・衆議院議員)

◇義務教育の最重要課題

10:40～11:25

講演

今、求められる子どもの自殺予防

新井 肇(関西外国語大学外国語学部教授・文科省いじめ防止対策協議会座長)

11:25～11:40

質疑

11:40～13:00

昼食

12:30～(財)日本自治創造学会総会
〔総会・大会運営委員制の導入及び任命〕

◇自治体を守る

13:00～13:45

地方自治体と防災DX-令和6年能登半島地震を踏まえ-

臼田 裕一郎(国立研究開発法人防災科学技術研究所 総合防災情報センター長)

13:45～14:00

質疑

14:00～14:45

講演

住民目線のまちづくり“都市の正義が地方を壊す”

山下 祐介(東京都立大学人文科学研究科教授)

14:45～15:00

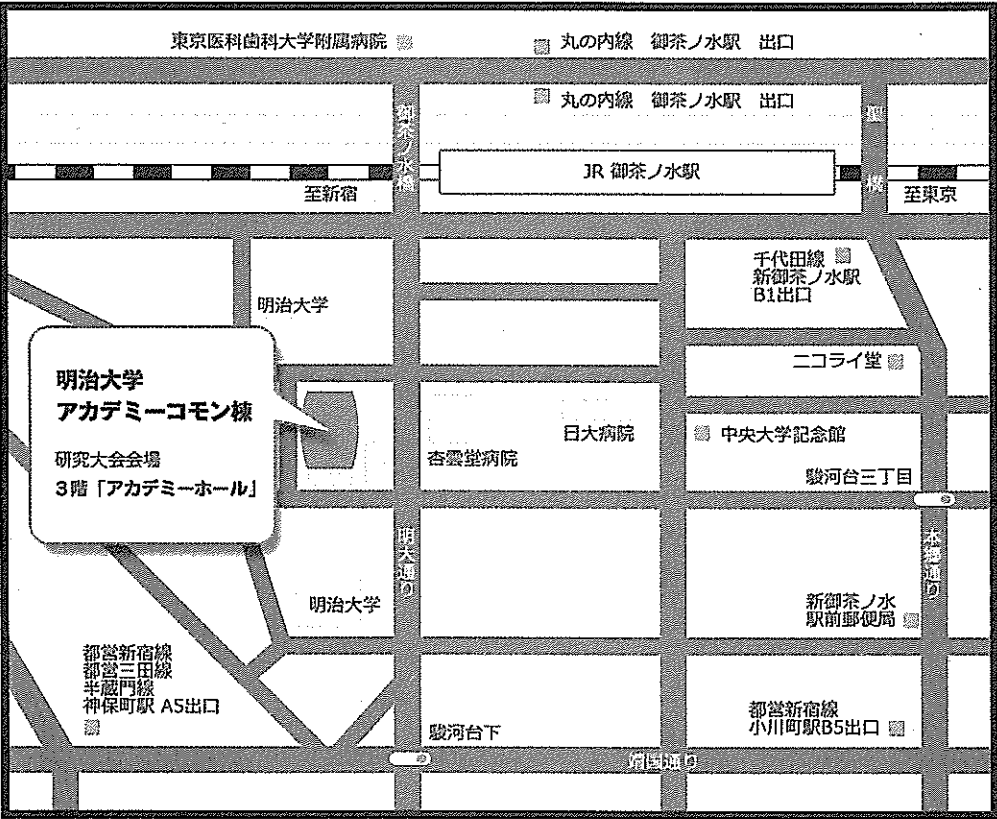
質疑

15:00～15:05

閉会挨拶

牛山 久仁彦 ((財)日本自治創造学会理事・明治大学教授)

会場のご案内



- JR中央線 「御茶ノ水」 徒歩3分（御茶ノ水橋口を出る）
- 地下鉄丸ノ内線 「御茶ノ水」 徒歩5分
- 地下鉄三田/半蔵門/新宿線 「神保町」 徒歩8分
- 地下鉄千代田線 「新御茶ノ水」 徒歩5分

財団法人 日本自治創造学会
The Japanese Society for Local Democracy

理事長 穂坂 邦夫

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町2-24-301

(事務局)NPO法人地方自立政策研究所内

TEL 03-5846-9227

FAX 03-5846-9228

<https://jsozo.org>

E-mail: info@jsozo.org